



平成 28 年 9 月 16 日

各 位

会 社 名 長 野 計 器 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 依 田 恵 夫
(コード番号 7 7 1 5 東証第一部)
問 い 合 せ 先 経 理 部 ・ 情 報 シ ス テ ム 部 担 当
常 務 取 締 役 眞 島 政 弘
(TEL 0 3 - 3 7 7 6 - 5 3 7 9)

当社連結子会社による不適切な会計処理に関するお知らせ

この度、当社の連結子会社である株式会社フクダ（以下、「フクダ」という。）が、不適切な会計処理を行っていることが判明いたしました。

つきましては、不適切な会計処理の概要および今後の対応につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 不適切な会計処理の概要

当社の連結子会社であるフクダの平成 29 年 3 月期第 2 四半期決算準備作業の過程において、売上高・売上原価において不適切な会計処理が発見されました。

当該不適切な会計処理に伴う影響は、現在調査中ではありますが、総額で、売上高約 200 百万円、売上原価約 140 百万円及び経常利益約 60 百万円と推定されます。

かかる事実を受けて、当社は、その不適切な会計処理の動機と詳細な事実関係の解明等、当社連結財務諸表に与える影響額および今後の再発防止策の検討を行うため社内調査チームを設置し、内部調査を進めており、調査は継続中であります。

2. 今後の対応

当社は、当該不適切な会計処理の動機、詳細な事実関係の解明等および当社連結財務諸表に与える影響額につきましても算定し確定するため、外部の専門家の協力を得て内部調査を本日から約 1 ヶ月間で完了する予定です。

また、このような不適切な会計処理が二度と起きないよう有効な再発防止策を検討・実施する所存です。

なお、調査結果および今後の再発防止策につきましては、その内容が確定次第、速やかにお知らせいたします。

今回、お知らせいたしました当該不適切な会計処理につきまして、株主・投資家の皆様をはじめ関係者の皆様には、多大なご迷惑をお掛けしますこと深くお詫び申し上げます。

今後は、再発防止と信頼回復に努めてまいります。株主・投資家の皆様をはじめ関係者の皆様におかれましては、何卒ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上